

2010年6月吉日

各位

プレスリリース

—死は息をひそめて— 土田瞬展

展覧会開催のご案内

拝啓

平素より格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。

さて、私どものギャラリーにて下記内容の展覧会を開催いたしますので
ご多忙の折誠に恐縮ですが、ご高覧くださいますようお願い申し上げます

敬具

記

◆展覧会名：—死は息をひそめて— 土田瞬展

◆会 期：2010年7月24日(土)～8月14日(土)
11:00～18:00 (土曜日：11:00～17:00)

◆閉 廊 日：日曜、祝祭日

◆オープニングレセプション：2010年7月24日(土) 15:00～18:00

◆会 場：ギャラリーアートコンポジション

〒104-0051 東京都中央区佃1-11-8 ピアウエストスクエア 1階

TEL：03-5548-5858 / FAX：03-5548-5545

E-mail：info@galleryartcomposition.com

URL：http://www.galleryartcomposition.com

◆ 展覧会概要

いつの時代も技術革新の進歩により得られる物質的豊かさの反動で、人間の尊厳や生き方が矛盾を呼ぶものです。

現在、人類は3回目の革命と呼ばれる情報革命を起こし、革新的な文明の利益を享受しています。

しかし、止めることのできない技術的進歩により複雑で多くの問題を産み出しました。

自然破壊、差別、格差など過去にない問題を代償として払うことになりました。

それはおそらく、地球に生命が誕生した時に作られた「循環」を破壊し、その再生機能を失うのではないかという不安が、今多くの人々が持つ絶望感の根底にあると考えます。

土田瞬という若いアーティストは、そんな今日的な問題を敏感に感じ、鉛筆のみを利用しモノクロームという、いたってシンプルな行為でそんな現代を感じさせてくれるアーティストです。まさに土田瞬の表現は、これから私たちが最も考えなくてはならない「新しき循環」を提示しているアーティストと考え、皆様にご紹介することを決めた次第です。

ディレクター
関和宏

◆お問合せ：お問合せはギャラリーアートコンポジション福田までお願い致します。

■経歴

略歴

1986 北海道生まれ

現在 武蔵野美術大学油絵学科油絵専攻

主な展覧会

2007 「対比については何もしりません。」武蔵野美術大学芸術祭

2008 五美術大学展「穴」武蔵野美術大学芸術祭

2009 第一回全国サムホール公募展（有楽町ギャラリーゴールドサロン）
TCAF2009（東京）

2010 アートフェア東京 2010(東京)

■ 出品作品



「循環」 125cm×230cm 鉛筆・ケント紙 2009年



「霧に眠る」 125cm×230cm 鉛筆・ケント紙 2010